

□平成29年度が始まり1か月が経過しました。

4月の人事異動により、菰野町立八風中学校から転任してきました校長の大立目 佳久（おおたちめ よしひさ）です。私の教職員生活は、四日市市立西陵中学校からスタートし、今回13年ぶりに四日市市に戻ってきました。これから、前任の森田校長からバトンを引き継ぎ、校訓である「和学鍛」をタイトルとした朝明中学校通信（校長便り）を発信していきたいと思います。

なお、私の相棒は、本校5年目の三谷耕介（みたに こうすけ）教頭に務めて頂き、平成29年度はこのコンビでスタートしています。よろしくお願いいたします。

さて、年度当初の始業式・入学式からバタバタしているうちに時間が経過してしまいましたが、4月当初の学校行事やその場で話したことを生徒の皆さんに思い出してもらいたくて、少し振り返ってみたいと思います。

□新学期準備（4/1～4/5）

本校は、「笑顔と感動があふれる魅力ある学校」と「自分と仲間を大切にする子ども」を、それぞれのめざす姿としています。このことを実現するため、様々な教育活動を展開していきます。しかし本年度4月は、学校の方針・計画・役割等の決定や、諸々の学年・学級の準備作業を行う期間が、暦の関係で3日間しかなく、その短期間に先生方は連日本当に遅くまで学校で会議や作業を行ってくれて、あわただしくもきめ細やかに生徒の皆さんを迎える準備を行いました。

□着任式・始業式・入学式（4/6）

朝8:00、2・3年生のクラス発表。いよいよ平成29年度が始まりました。

体育館へ静かにそして整然と移動する生徒の姿に感動！

着任式では、17名の転任してきた先生方の紹介があり、続いて1学期始業式と各教室での学級開きを行いました。その後は、午後からの入学式のために新しいクラスの新しい仲間たちと共に、力を合わせ、しっかりと準備をしてくれました。おかげで、入学式は、吹奏楽部の素敵な演奏と相まって、清清しく挙行することができました。

2・3年生の皆さん、本当にありがとう！

入学式は、保護者の皆様に見守られ、13:30にスタートし、207名の新入生たちがこの朝明中学校に仲間入りしました。私からの式辞と、森咲夕美さんが新入生誓いの言葉を述べ、児玉大樹さんに新入生を代表して教科書を渡しました。

新入生は大きめの制服に身を包み、ちょっぴり緊張していましたが、どの生徒たちもこれからの中学校生活に胸を弾ませていることがひしひしと伝わってきました。

□式辞

始業式では2・3年生に、入学式では1年生に、式辞としてほぼ同じ話をしました。要約すると以下の内容になるかと思います。

① 中学校は大人になる訓練の場

- ・ 大人とは（校長私見）「自分も他人も大切にする人」であり「自ら考えて行動し、その結果に対して責任を持つ人」である。
- ・ 中学生は、大人になるための訓練・基礎づくりを行う最も重要な時期である。
⇒ 中学校は大人になる訓練の場である
- ・ 訓練の場だから失敗しても良い。その失敗から学べる人になってほしい。

② 大人になるために、中学校の3年間で身に付けるべきこと＝「和・学・鍛」

和…豊かな心 学…確かな学力 鍛…健康な心と身体

③ 人に信頼され、自分を伸ばすチャンスを得るために心がけること＝「ABCDの原則」

A…当たり前のこと（挨拶・返事・感謝・時間約束を守る）を

B…バカにしないで

C…ちゃんとやる人こそ

D…できる生徒

朝明中学校の先生方は、皆さんの明るい未来のために、できる限りのサポートをしていくことを約束しますので、皆さんは、善き大人になるためにしっかりと取り組んでください。そして、皆さんの力でこの朝明中学校を笑顔で生き生きした素敵な学校にしていきたいと思います！皆さんの今年1年の中学校生活に大いに期待をしています。

□対面式（4/7）

始業式・入学式の翌日には対面式が行われました。

生徒会長 木村菜月さんが在校生を代表して歓迎の言葉を述べ、在校生全員の斉唱による校歌紹介と続き、新入生からは落合優真さんが代表挨拶をしました。その後は、生徒会役員が中心となって、学校行事紹介スライドと手作りの中学校のルール紹介ビデオを上映し、新入生に中学校生活を紹介・説明してくれました。ラストは生徒指導担当の浅野先生から学校生活のきまりをしっかりと説明していただきました。

生徒の手により運営され、よく工夫され充実した対面式だと感心しました。

□お知らせ

朝明中学校ホームページでは、中学校に関する様々なメニューが用意され、適時更新しながら、様々な学校情報を提供しています。また、出席停止証明書や学割証発行願といった書類がダウンロードできたり、学校の予定をカレンダー形式で表示したりしています。

本校のホームページアドレスは、<http://www.yokkaichi.ed.jp/~asake/>となっております。是非ともご覧いただきますようお願いいたします。